

特集

胎児心拍数モニタリングを極める

見逃してはいけない CTG 波形

総論・胎児心拍数モニタリングの基礎知識 高橋恒男

事例・絶対に見逃してはいけない CTG 波形

①基線細変動の消失 池田智明, 小塚良哲

②注意を要する遅発一過性徐脈 古川誠志

③絨毛膜羊膜炎, 子宮内感染の影響 飯塚美徳

④胎児中枢神経障害の CTG パターン
藤森敬也, 平岩幹, 経塚標, 安田俊

⑤胎児心拍と母体心拍の取り違い 松田義雄

正確に胎児心拍数を記録するためには?

①分娩監視の方法 高木耕一郎

②記録の問題 松岡隆

連載

私たちの仕事場 [4] 小阪産病院

宝物, 教えてください [4] 豊倉節子

海を渡る助産婦 長崎・五島列島で活躍した明松スナさんの

手記 [5] 石川紀子, 小野幸子

助産研究をしよう 基本を押さえて臨床で活かす! [5]

福澤(岸)利江子

ほんとうに確かなことから考える 妊娠・出産・子育てのはなし [9]

森臨太郎, 森享子

未来の助産師を育てています わたしたちの教育現場 [16]

上智大学助産学専攻科

りれー随筆 [377]

鈴木令佳

編集後記

「アドバンス助産師」という名称が決まる前から、小社では書籍『助産実践能力育成のための教育プログラム』を発行したり、小誌で関係者にインタビューをしたりと、動向を気にしてきました。そして、ついに5562名の「アドバンス助産師」が誕生し、助産の歴史に新たなページが加わりました。これをゴールとせず、より一層助産ケアに磨きをかけていただけると、母子と家族に幸せがもたらされると思います。皆さんのご活躍を期待しています。(竹内)

今号をもちまして、小誌の担当を離れることになりました。2年という短い期間でしたが、助産師さんをはじめ、周産期医療を支えるたくさんの方とお会いでき、生命に真摯に向き合う姿勢から多くのことを学ばせていただきました。ご指導いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。これからも編集者として、少しでも医療職の皆様のお力になれればと思います。今後とも小誌をご愛読いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。(清水)

助産雑誌 第70巻 第4号

2016年4月25日発行(毎月1回発行)

発行

株式会社医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2016, Printed in Japan

1部定価

本体1,400円+税

2016年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版 14,880円+税

冊子+電子版/個人 17,880円+税

冊子+電子版/共有 20,160円+税

電子版/個人 14,880円+税

電子版/共有 17,160円+税

冊子版/学生割引 12,000円+税

冊子+電子版/学生割引 15,000円+税

電子版/学生割引 12,000円+税

編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485

✉ josan @ igaku-shoin.co.jp

担当 竹内/清水/伊藤

販売部販売課

☎ 03-3817-5659

医学書院ホームページ

<http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(☎ 03-3513-6969, ☎ 03-3513-6979, ✉ info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記載された[1347-8168/16/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭執筆者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。

f アカウントをおもちの方は「助産雑誌」で検索していただき、「いいね!」をお願いします。
<https://www.facebook.com/josanzasshi>

🐦 フォローをお願いします。
twitter アカウントは @josanzasshi です。